

2010

2

目次
CONTENTS

- | | | | |
|----|-------------------------------|----|-----------------|
| 2 | 那珂市・横手市
友好都市提携5周年記念式典 | 14 | 新春那珂市賀詞交歓会 ほか |
| 3 | 成人式 | 18 | 七運汁 |
| 4 | 議会 第3回臨時会・第4回定例会 | 19 | 協働のまちづくり ほか |
| 7 | 原子力総合防災訓練を実施 ほか | 21 | まちの話題 |
| 8 | 那珂市都市計画マスタープラン
(案)がまとまりました | 24 | Information |
| 12 | ぴちぴち那珂っこ | 28 | さわやかさん、表紙の裏側 ほか |



横手市からのでっかい贈り物(出前かまくら)



那珂市・横手市

友好都市提携 5周年記念式典

両市間で固い「絆」新たに

1月16日、那珂市と横手市が友好都市の提携をしてから5周年を迎えることを記念し、「那珂市・横手市友好都市提携5周年記念式典」が中央公民館で開催されました。式典には両市の市長、市議会議長等関係者のかたがた、同提携に深いかかわりのある「東京かまくら会」や市民の皆さんなど約500人が集まり、5周年の節目を祝いました。

式典では、小宅近昭那珂市長、五十嵐志悦横手市長が、未来に向けた新たな第一歩を踏み出す決意として「友好の誓い」を結び、これまで培ってきた友好の歴史を土台に、新たな友好交流を進めることを誓いあいしました。



「一層の信頼関係を築き、ともに発展していくことを願います」と式辞を述べる小宅市長

友好都市提携からこれまで

平成16年10月22日の友好都市の提携からこれまで、那珂市文化協会、那珂市体育協会、那珂市区長会、那珂市商工会等の団体が横手市を訪れ、幅広く交流を図っています。また、スポーツ交流事業では、子どもたちが両市を訪問しあい、両市の友好交流が次世代にも受け継がれています。このほか、門部ひよつとこ踊り保存会や那珂よさこい連等により、那珂市の文化が紹介されたり、市民のかたに横手市に訪問していただいたりするなど、両市の相互理解を更に深めています。

一方、毎年、「なかひまわりフェスティバル」などの機会に、横手市の関係者が那珂市を訪れています。「かまくら」、「横手やきそば」など横手市に息づく伝統や食文化は、那珂市でも広く親しまれています。



記念講演

友好都市提携5周年を記念し、水戸徳川家十五代当主で財団法人水府明徳会会長の徳川斉正氏をお迎えして記念講演会が行われました。



徳川氏は、「水戸藩開藩四百年と水戸徳川家」と題して、水戸徳川家についての興味深い話題に触れながら、「つながりゆく歴史をこれからも守っていききたい」と述べ、会場に集まったかたがたの高い関心を集めました。

横手市情報



那珂町と横手市が友好都市の提携をした翌年の平成17年に、横手市、増田町、平鹿町、雄物川町、大森町、十文字町、山内村、大雄村の1市5町2村が合併し、新たな「横手市」が誕生しました。横手市の総面積は約693km²、人口は約10万1800人（平成21年12月末現在）と秋田県下第2位の人口を有し、「豊かな自然 豊かな心 夢あふれる田園都市」を将来像に掲げてまちづくりをすすめています。豊かな自然は四季折々に違った表情を見せ、それにあわせて「かまくら」「梵天」「送り盆まつり」「増田の花火」などの祭りが古くから息づき、大切に受け継がれています。慶長7年（1602年）の「慶長の国替え」により戸村氏が横手城代となったことから那珂市との縁が結ばれています。

式典に華やかさと彩りを

式典では、菅谷西小学校4年生が那珂市民の歌「輝く未来へ」ほか2曲をすがすがしい歌声で斉唱し、オープニングを飾りました。また、アトラクションでは、那珂和宝会が優雅に「仕舞」を披露したほか、那珂市民音頭「いいねなかなか」にあわせて、那珂市文化協会舞蹈部会が盆踊りを、菅谷西小学校3年生と那珂よさこい連がよさこいを熱演し、式典を華やかに彩りました。

斉唱

仕舞

盆踊り

よさこい





平成二十二年



那珂市



成人式



二十歳の門出



成人式の企画、運営を行った
成人式実行委員
の皆さん

1月9日、平成22年那珂市成人式がセンチュリープラザNAKAで開催され、華やかな振袖やスーツ等に身を包んだ新成人たちが集まり、二十歳の門出を祝いました。今年の新成人は全員が平成生まれとなり、那珂市の新成人は587人で、式典には487人が集まり、同級生との再会を喜び合いました。
式典をとおして決意も新たにされた新成人は、夢や進むべき道に向き合い大人への一歩を踏み出しました。

輝かしい未来へ歩む

成人式実行委員長

茅根 奈海さん

これから多くのことにチャレンジをして、たくさん経験の積み、しっかりと考えた考の持てる大人になりたいと思っています。

(謝辞から抜粋)



議会



平成21年第3回那珂市議会臨時会 平成21年第4回那珂市議会定例会

第3回臨時会は11月24日に開催 第4回定例会は 12月1日～11日の11日間の会期で開催

第3回臨時会が11月24日に開催され、市長提出議案は、報告3件、条例の一部改正4件、合わせて7件について審議され、原案のとおり可決されました。

また、第4回定例会が12月1日～11日までの11日間の会期で開催され、市長提出議案は、条例の一部改正5件、平成21年度補正予算6件、その他1件、合わせて12件について審議され、原案のとおり可決されました。

行政概要報告

「市制施行5周年記念式典」について 10月17日に「市制施行5周年記念式典」を、総合センターらばーにおいて開催しました。「市制施行5周年表彰式典」では105人を表彰し、「市民憲章披露式典」及び「市民の歌等披露式典」では、市制施行5周年を記念して制定した市民憲章と市民の歌、音頭をそれぞれ披露しました。

「出張鑑定」の公開収録について 11月23日に市制施行5周年記念事業「開運！なんでも鑑定団 in 那珂」の「出張鑑定」の公開収録を、総合センターらばーにおいて開催しました。放映は平成22年2月23日の予定です。

定額給付金について 定額給付金につきましては、9月30日に申請受付を終了し、申請のあった世帯への給付が10月末に完了しました。申請世帯は、2万689世帯（約99・0％）で、給付額は8億5,730万円です。

県央地域首长懇話会自治体PRの実施について 那珂市をはじめ県央地域9市町村の首长等が、それぞれの地域振興を図るため、10月31日に「なかひまわりフェスティバル2009」、11月23日に「大洗あんこまつ祭」において、市の観光・特産品などについてPRを行いました。

瓜連郵便局について 10月19日に瓜連支所内に瓜連郵便局が移転開局しました。

曲がり屋移築10周年記念事業について 平成11年9月に一の関ため池親水公園に「曲がり屋」を移築して10年が経過したことから、10月3日に記念事業を開催しました。「むかしあそびの場」と題して、紙芝居や銭太鼓、空き缶笛や紙鉄砲など、子供たちに昔の遊びを楽しんでもらいました。

協働のまちづくりについて 「協働のまちづくり検討委員会」において、市民と市が協働する仕組みづくりについて検討を重ね、10月7日に「那珂市協働のまちづくり指針」の提言書が市に提出されました。

この提言書をもとに、市内8地区で協働のまちづくり指針概要説明会を開催するとともに、パブリックコメントを実施しました。

防災訓練について 10月24日に第一中学校グラウンドにおいて、地震を想定した防災訓練を実施し、地域住民及び関係機関併せて約700人が参加しました。

敬老事業について 9月に百歳達成者5人を訪問し、国と県からの褒状、市の祝い金と記念品を贈呈しました。また、9月6日から10月25日にかけて、敬老会が8地区27か所で開催されました。市全体の出席率は前年に比べて1.4%減の34.4%です。

住宅手当緊急特別措置事業について 国の「経済危機対策」の一つとして住宅手当緊急特別措置事業が創設されたことを受け、10月から、職者であつて就労能力及び就労意欲のあるかたのうち、住宅を喪失しているかたまたは喪失するおそれのあるかたを対象として、6か月間を限度に住宅手当を支給し、住宅の確保を図るとともに就労に向けた支援を開始しました。

新型インフルエンザ対策について 国が新型インフルエンザ対策の一環として、ワクチン接種の基本方針を明示したことにより、医療従事者等からワクチン接種が開始されました。

市では、優先接種対象者のうち低所得者について全額助成の対象とする国の方針に加え、妊婦、基礎疾患を有するかた、満1歳から小学6年生までの小児及び満1歳未満の保護者等につきましては、課税所得世帯であつても接種費用の一部を助成します。

今後とも関係機関と連携協力して、市民へ迅速かつ適切な情報を提供するなど新型インフルエンザ対策に努めてまいります。

農業農村整備事業について 高内地区ため池整備工事を9月に、南酒出地区及び門部・一本松地区排水路整備工事の各工事を10月にそれぞれ発注しました。

また、那珂川沿岸農業水利事業につきましても、計画変更の概要についての地元説明会を、11月に市内4か所で開催しました。

「なかひまわりフェスティバル2009」について 10月31日に、市制施行5周年記念事業「なかひまわりフェスティバル2009」を那珂総合公園において開催しました。

今年、10月上旬に上陸した台風18号により、開花間近のひまわりが倒れたため「ひまわり迷路」を中止するなどの影響を受けましたが、8万7千人が来場しました。

また、ひまわり畑に設置した見晴台や友好都市横手市の焼きそばなどにより、沢山のかたがたから好評を博しました。

両宮排水路整備について 10月に当該排水路全体の整備計画再策定業務及び上流部（市街化区域）管渠詳細設計業務、その他測量業務2本を発注しました。

市街地整備事業について 杉原地区まちづくり事業につきましては、道路改良工事（217m）を11月に発注しました。

上菅谷駅前地区まちづくり事業につきましても、上菅谷駅前街区公園植栽工事を9月に発注しました。

竹の内街区公園整備事業につきましても、3号街区公園植栽工事を9月に発注しました。

上菅谷停車場線街路整備事業につ

きましても、道路改良工事（73m）を9月に、電気設備工事（照明灯1基）を10月にそれぞれ発注しました。

公共下水道事業について 杉原西地区（第2工区）汚水管布設工事、下菅谷地区（第3工区）汚水管布設工事を10月に、横堀地区（第3工区）汚水管布設工事、古徳東地区汚水管布設工事を11月にそれぞれ発注しました。

農業集落排水事業について 鴻巣地区（第9工区）幹線1号管路施設工事を10月に、鴻巣地区（第13工区）管路施設工事を11月にそれぞれ発注しました。

上水道事業について 中里地区（第1工区）老朽管更新工事を9月に、福田菅谷地区（第1工区）舗装

本復旧工事を10月に、杉原地区（第2工区）と下菅谷地区（第3工区）の各配水管移設工事を11月にそれぞれ発注しました。

読書活動推進計画について 市民の読書環境の整備を図り、市民が読書を生活の一部として取り入れ、文化的で生きがいのある暮らしができることを目的とした「那珂市読書活動推進計画」を10月に策定しました。

消防業務について 9月1日から11月30日までの消防訓練指導につきましても、事業所や学校等を対象に29回行い、5,969人が参加し、防火防災知識の修得と防火意識の向上を図りました。また、普通救命講習会を7回行い124人が修了し、応急手当の普及に努めました。

また、11月27日に更新した高規格救急車を西消防署に、11月30日に更新した消防ポンプ積載車を、第3分団第2部、第4分団第3部及び第9分団第1部にそれぞれ配備しました。

火災出場件数につきましては、建物1件、救急出場件数につきましては、急病が228件、交通事故が70件、その他が173件、合計471件となっております。

9月27日に、第60回茨城県消防ポンプ操法大会東北地区大会が常陸大宮市で開催され、第2分団第1部が自動車ポンプの部で、第3分団第2部が小型ポンプの部でそれぞれ入賞しました。

また、11月27日に更新した高規格救急車を西消防署に、11月30日に更新した消防ポンプ積載車を、第3分団第2部、第4分団第3部及び第9分団第1部にそれぞれ配備しました。

平成21年12月1日
那珂市長 小宅 近昭

市長提出議案

全議案
可決

【第3回臨時会】

報告

専決処分について(平成21年度那珂市一般会計補正予算(第5号))/専決処分の報告について(損害賠償補償事故の賠償額の決定:環境課)/専決処分の報告について(損害賠償補償事故の賠償額の決定:道路河川整備課)

議案

那珂市職員の給与に関する条例及び那珂市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例/那珂市特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例/那珂市教育委員会教育長の給与及び勤務時間その他の勤務条件に関する条例の一部を改正する条例/那珂市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

【第4回定例会】

議案

那珂市税条例の一部を改正する条例/那珂市都市計画税条例の一部を改正する条例/那珂市総合保健福祉センター設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例/那珂市農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例/那珂市農業集落排水整備事業分担金に関する条例の一部を改正する条例/平成21年度那珂市一般会計補正予算(第6号)/平成21年度那珂市国民健康保険特別会計(事業勘定)補正予算(第2号)/平成21年度那珂市下水道事業特別会計補正予算(第2号)/平成21年度那珂市農業集落排水整備事業特別会計補正予算(第2号)/平成21年度那珂市上菅谷駅前地区土地区画整理事業特別会計補正予算(第2号)/平成21年度那珂市水道事業会計補正予算(第2号)

同意

那珂市教育委員会委員の任命について

第4回定例会において小宅市長から次のとおり平成22年度予算編成方針が示されました。

平成22年度予算編成基本方針

昨年秋に発生したアメリカ発の金融危機は、信用収縮等を通じて実体経済に悪影響を及ぼし、世界経済は戦後最大の「世界同時不況」に陥りました。我が国経済も輸出市場の急激な収縮に直面するとともに、国内生産水準が「つるべ落とし」のように低下し、雇用情勢や国民の消費マインドにも深刻な影響が出ております。

こうした中、国においては、昨年末から度重なる経済危機対策が進められてきましたが、本年9月に政権交代が行われ、来年度予算編成に向け、これまでの政策の方向性が大きく変革することが予想されます。

当然のことながら地方財政についても、政権交代による影響は少なくないと予想されますが、現時点ではその内容は不透明ではあるものの、国の歳出見直しが厳しさを増す中においては、これまで以上国の財政支出は見込めない状況にあります。

このような状況のもと、本市の財政状況は、不況の影響から法人市民税を中心に平成21年度以上の市税収入の減収が見込まれ、平成18年度から続いた地方交付税交付額の減額については、平成20年度、平成21年度は特例措置により増額となったものの、国の厳しい財政状況から来年度の増額は見込めない見通しであります。加えて、本市の厳しい財政運営を支えていた各種基金は、平成20年度に若干持ち直したものの、依然として底が見えている状況にあります。

一方、歳出では、生活保護費などの扶助費の増大に加え、高水準で推移する公債費や特別会計に対する繰出金が財政運営の硬直化を招く要因となっております。また、平成22年度については、前年度に引き続き、菅谷市毛線等の街路整備事業や道路改良舗装事業などに多額の財源を要するほか、小中学校の耐震補強事業が緊急課題とされており、それに加え、両宮排水路整備事業の工事着手が予定されており、これまで以上に大幅な財政需要の増大が見込まれます。

このように極めて厳しい財政状況の中、本年3月に「財政健全化プラン」を策定し、行財政改革推進本部を中心に、全庁的に同プランに基づく計画的な行財政改革に取り組んでいるところであります。

このため、平成22年度の予算編成にあたっては、平成22年度実施計画策定に際して示した予算枠を厳守するとともに、真に求められる施策の展開を図るため、これまで以上に徹底した経費の節減合理化と限られた財源の重点的かつ効率的な予算配分に努め、財政健全化プランにおける財政計画に沿った計画的な予算編成をしていかなければならないと考えております。

行財政を取り巻く現状は大変厳しいものがございますが、これらのことを念頭におきまして、施策の厳選を徹底するとともに、事務事業の必要性、緊急性及び費用対効果等について、十分精査し、検証の上、予算編成をしてまいります。

平成21年12月1日 那珂市長 小宅 近昭

原子力総合防災訓練を実施



原子力災害対策本部の様子



テレビ会議で被災状況への対応を協議する小宅市長



平成21年度原子力総合防災訓練が12月21日、22日、国をはじめ茨城県、那珂市、東海村、ひたちなか市、日立市、常陸太田市ほか防災関係機関等で行われました。

日本原子力発電株式会社東海第二発電所で放射性物質が放出された事態を想定して実施された今回の防災訓練で那珂市は、原子力災害警戒本部・原子力災害対策本部設置運営訓練、テレビ会議接続訓練、オフサイトセンター現地対策本部員派遣訓練、同センター機能班員派遣訓練、原子力専門委員招集訓練、救護所・

避難所設置運営訓練、通報連絡訓練、住民広報訓練などに取り組みました。

原子力災害対策本部では、小宅市長が被災状況を確認しながら、テレビ回線を通じて政府対策本部長の鳩山首相をはじめとする国、県、近隣4市村とともに災害への対応等について協議をするなどの訓練が積みまりました。一方、避難所に指定された笠松運動公園では、那珂市消防団長をはじめ、消防団女性消防部が非常食を配布するなど救護所・避難所設置運営訓練が実施されました。

4月から路線・タイヤを見直し、 有料100円で運行します

市では日中の移動手段のないかたなどの通院や買い物のために、だれでも利用できる福祉循環バスを無料で運行しています。

4月から、市民の皆様が利用しやすいバスとするために、路線やタイヤを見直すとともに、利用者の皆様に費用の一部を負担いただき、有料のコミュニティバスとして運行します。

ルート、タイヤ等の詳細については、今後お知らせしていきます。

運行内容

運行日時

運行日は、月～金の週5日です。

土・日曜日、祝日は運休です。

運行時間

地区からの始発が、午前8時30分ごろ、各地区への最終便が午後5時ごろ発となります。最終便は現在より1時間遅くなります。

運賃

運賃は、1回の乗車につき100円です。ただし、小学生以下、障害

者および介助人1人は無料です。また、回数乗車券、1日乗車券も作成します。

運行ルート

運行ルートについては、現在の福祉循環バスの利用状況に配慮するとともに、効率的な運行となるよう見直します。

地区コースは、10ルートを設定し、各地区から総合保健福祉センター「ひだまり」まで、1日4地区、各2往復を運行します。

循環コースについては、現在の4コースを見直し、3コースとします。運行便数については、現在の1日4コース15便を、3コース24便に増やします。

車両

使用するバスは、現在の福祉循環バス3台と、市のバス1台を改造して、小型バス4台で運行します。

問い合わせ

企画課企画調整係

☎298・1111 内線432

那珂市都市計画マスタープラン(案)がまとまりました

本市では、都市計画マスタープランを作成中ですが、この度、「那珂市都市計画マスタープラン(案)」がまとまりました。

今後、パブリックコメントや関係機関等への報告の結果をもとに、本年度末に策定する予定です。

都市づくりの考え方

那珂市都市計画マスタープランでは、これからの那珂市の都市づくりについて、「水戸市やひたちなか市に隣接する」という特性を背景に、「暮らしの場」としての都市形成を目指しています。

そのため、暮らしの場として必要な道路や公園等の基盤施設の整備を進めるとともに、水戸都市圏の利便性と東北地域の豊かな自然という要素が接するという特性を生かして、通勤・通学、買い物・サービス等の都市的な利便性と、自然体験やゆとり等の自然環境がもたらす豊かさを享受できる環境を創出し、世代や家族構成、就業や余暇時間の多様性に対応できる暮らし環境づくりを進めることとします。

このような都市づくりを進めるため、『暮らしやすい「街」と「彩り」ある暮らし環境づくり』という都市づくりの理念に掲げ、4つの基本方針を定めました。

「暮らしやすい「街」と「彩り」ある暮らし環境づくり」

基本方針－1 暮らしを支え都市の活力となる機能の導入

総合計画に示される“安全で安心して暮らせる住みよいまちづくり”や“いきいきと輝き、活力あふれるまちづくり”を実現するための“暮らしを支える機能”の充実により、都市に活力をもたらします。

基本方針－2 機能的な市街地の実現に向けた基盤整備の推進

今後は“低成長社会”という社会・経済環境の下で基盤整備を進めるため、必要な基盤整備の精査や住民意向の反映等を行いながら、街路整備等との関連を考慮した整備モデルの具体化を図ります。

基本方針－3 自然環境との調和と共生による生活景の創出

都市づくりの理念で示した「彩り」ある生活環境の創出に向け、市北西部域を中心に分布する自然資源の活用を図るとともに、今後は、住居系市街地においても、公園等の緑地だけでなく、市街地内の平地林の保全・活用等により、緑豊かな市街地環境の創出を図ります。

基本方針－4 市民のハートが感じられる都市環境の創出

那珂市では、「地区街づくり条例」による市民参加を通じて、地区の計画づくりや市民参加による街路樹や緑地の管理等が進められていますが、今後もこのような活動を発展・充実させることにより、都市づくりの各分野や各段階で市民参加が進み、市民のハートが感じられる都市環境の創出を図ります。

『暮らしやすい「街」と「彩り」ある暮らし環境づくり』という理念をもとに、都市づくりを進めるため、本計画では、6つの都市施策の分野を設定し、それぞれの取り組みの基本となる方針を示します。

分野別の方針

分野	分野別の方針
土地利用の誘導に関する事項	<p>土地利用及び開発等の誘導については、区域区分制度の維持を基本に、市街化区域の適正化を進めます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街化区域及び市街化調整区域の適正化 <p>地域地区制度は、幹線道路沿道利用の促進や居住環境の保全等に向け適切な運用を進めるとともに、産業系用途については、産業動向の変化等を考慮し適切な対応を検討します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・用途地域の適切な運用
市街地環境の充実に 関する事項	<p>市街化区域内への都市的土地利用の集約化、都市機能の充実とともに、市街化区域内に残る緑や水辺の活用を図り、居住環境の質的な向上を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市街化区域内の都市的土地利用の促進 ・市街化区域内の都市機能の強化と連携 ・多様な制度・多様な主体を活用した都市基盤整備
交通ネットワークの 充実に 関する事項	<p>常磐自動車道や国道6号等の広域及び地域連携軸へのアクセス向上を図ります。</p> <p>都市計画道路は、関連計画等に基づき都市計画道路の整備を進めるとともに、必要な見直しを進めます。</p> <p>公共交通は、長期的な取り組みを前提に、関係部署との連携・調整を図り必要な都市計画施策を実施します。</p>
安心して暮らせる 都市環境の創造に 関する事項	<p>基盤施設について利用者の障害となる要素の排除（バリアフリー化）や誰でも使いやすい環境づくり（ユニバーサルデザイン）を進めます。</p> <p>災害時の避難場所や避難場所への動線を確保するとともに、排水施設等の整備を進めます。</p>
魅力ある都市環境の 創造に向けた事項	<p>水戸市やひたちなか市に隣接し高い利便性を有するという特性を背景に、一層魅力ある都市環境を創出するため、景観づくりや緑や水を生かした市街地内のオープンスペースの確保等を進めます。</p>
市民ニーズに対応した 都市経営に関する事項	<p>都市計画における住民参加機会の充実を進めます。</p> <p>都市施設の「維持・管理」に対する適切な対応が求められるようになっていくことから、都市基盤施設が有する機能を確保するための施策を進めます。</p>

地域づくりの方針

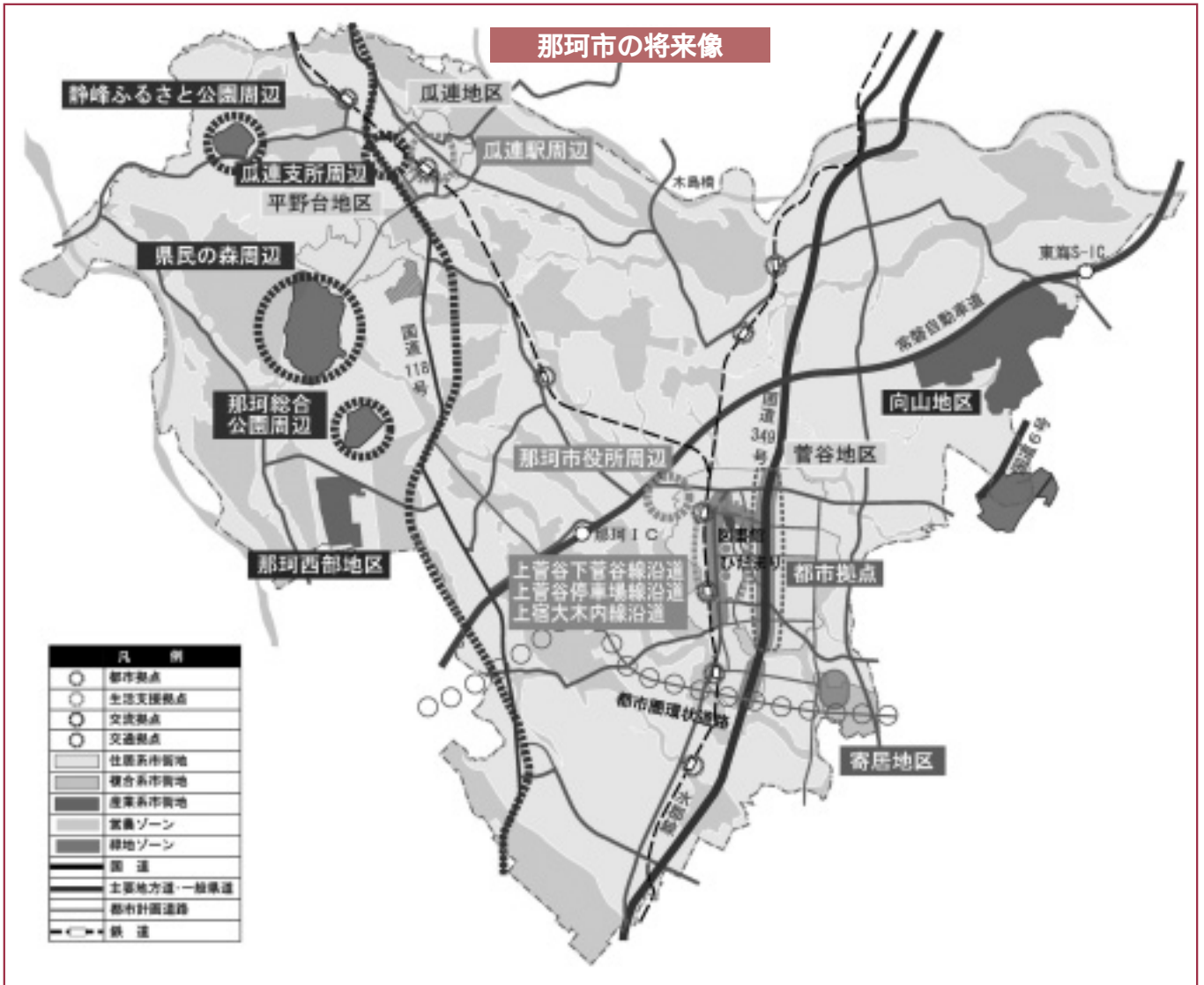
都市計画マスタープランでは、那珂市の全体的な都市づくりの方針とともに、市域を5つの地域（菅谷地域、瓜連地域、額田・神崎地域、戸多・芳野・木崎地域、五台地域）に区分し、地域づくりの方針（地域別構想）を策定しました。



地域区分図

各地域の地域づくりの方針

地域名	地域の役割	地域の将来像	地域づくりの目標
菅谷地域	那珂市の都市核としての機能充実 水戸都市圏北部の生活支援拠点の形成 水戸都市圏北部における居住ゾーンとしての環境の充実	都市核として那珂市での暮らしの魅力を高める地域	都市核として市街地の拠点機能の熟成 生活スタイルの変化に対応した暮らし環境の提供 田園環境との調和した暮らし環境づくり
瓜連地域	瓜連市街地を中心とする日常生活圏の形成 県北地域への来訪客を対象に交流機能を提供する地域	那珂市の魅力を発信する交流とゆとりある暮らしの地域	瓜連市街地の集客性の強化 自然・歴史を生かす拠点とネットワークの形成 田園環境との調和した暮らし環境づくり
額田・神崎地域	既存環境の維持による田園生活圏の形成 産業系機能を中心として那珂市や地域における未来の活力の源泉となる機能の導入	地域の歴史と調和した活力を創出する地域	田園環境との調和した暮らし環境づくり 自然・歴史を生かす拠点とネットワークの形成 将来に向けた成長要素の充実
戸多・芳野・木崎地域	県北地域への来訪客を対象とする交流機能の提供 身近に親しめるレクリエーション機会の提供	自然の中で人々の交流を育む地域	田園環境との調和した暮らし環境づくり 身近なレクリエーション機能の充実 都市機能の充実
五台地域	教育施設の集積を生かした教育環境の充実 水戸市との近接性を生かした居住の場としての環境整備	都市と自然が調和した暮らしの地域	これまでの暮らし環境の維持 文教施設を生かし地域の魅力向上 田園環境との調和した暮らし環境づくり



計画の実現に向けて

これまでと大きく異なった社会環境のもとで都市づくりを進めるため、将来都市像を見据えつつ、施策の優先度を明確にするとともに、市民の発意に基づく多様な取り組みを支援します。

那珂市都市計画マスタープランでは、計画の実現を図るため、本計画の期間（20年間）を期に区分してそれぞれの目標を定めています。また、市民の皆様がまちづくりに参加する機会づくりを行うほか、計画の管理と経験の蓄積等に関する取り組みを行うこととしています。

施策の優先度を明確にした取り組み
市民の発意に基づく多様な取り組みの支援

市 民

行 政

成熟した協働関係の構築



問い合わせ
都市計画課都市計画係

☎ 298・1111

内線 342

ぴちぴち那珂っこ

ここから食事に

【那珂市食育推進計画 10】

「私たちにできる大切なこと」

那珂市では、これまでも健康づくり、農業、教育をはじめとするあらゆる分野で食育に取り組んできました。これまでの取り組みに加え、豊かな農産物や伝統文化などを活かしながら、市民運動として食育を推進し、健康で暮らせるまちづくりを目指すことが重要です。

施策展開の基本的方向性

これまでも那珂市では、様々な形で食育への取り組みが行われ、一定の成果を挙げつつあります。しかし、朝食欠食、農業従事者の高齢化や減少など、危機的な状況の解決に繋がる筋道が見えていない状況です。「子どもの発育に応じた食育」、「生活習慣病予防の食育」、「地産地消と食に関する理解と関心の増進」の三つの柱は食育推進のため私たち市民が丸となり、那珂市の基本目標を達成するために必要なものです。

食育を市民運動として展開していくための合言葉

那珂市の食育を進めるために、人づくりの観点から、次代を担う子どもたちの健やかな成長を目指す必要があります。保護者などの大人のかかりや、様々な分野から子どもへ、さらに子どもからのアプローチを広げることが大切です。そこで、食育を市民運動として展開していくため、「ぴちぴち那珂っこ ここから食育を身につけ、心身の源となる力

那珂市食育推進計画の

基本目標

「食育」を通じて子どもから大人まで、健全な心身を培い豊かな人間性を育む

があふれ、笑顔の絶えない食卓を、家族そろって築いていくために、みんなで食育を広め、次の世代へと繋いでいきましょう。

「私たちができる大切なこと」

とは

市民をはじめ関係者などの
取り組み

この計画により、今まで不十分だった行政の方向性を一つにまとめ、市民・学校・農業関係者など重点的に行動する関係者が、役割や連携・調整へと関係者を繋ぐ「つながりを創り出す行動」へと効果的に展開していくことを目指しています。
(広報なか4月号から12月号参照)

食育に関する問い合わせ

総合保健福祉センター「ひだまり」
健康推進課 ☎270・8071

食育講演会

昨年12月23日に総合センターらぼーるで、JA主催による食育講演会が開かれました。子どもたちの健康な食生活に貢献するために、竹下和男校長を講師に貴重な講演が行われ、関心を寄せていました。



講演の後には、県立水戸農業高等学校の生徒による、家庭からの二酸化炭素の排出量を削減するための創意工夫の事例発表があり、循環型農業実現に向けての環境プロジェクトの取り組みが紹介されました。また、常陸秋そば拡大プロジェクトの事例発表では、女子メンバー5人を中心に、県産品種のそばのPR活動が紹介されました。栽培収穫から製粉まで地元の特産品を広く広めたいと活動しています。このような活動を連携して取り組んでいくことが、食育を推進して行く上で重要と言えます。



目標値

「那珂市食育推進計画」では、効果的に食育を実施していくために、数値目標を設定し、市民をはじめ、家庭や地域、保育所、幼稚園、学校、農林漁業者、食品関連事業者、保健医療関係者、食にかかわる各種団体、行政などが連携して目標達成に努めるものとします。

市計画における目標値は、茨城県食育推進計画で設定された目標値を基本とした数値を設定しています。(印)「茨城県食育推進計画」において掲げられている目標値です。

「那珂市食育推進計画」の重点事項

重点事項		直近値(茨城県)	目標値
いつも朝食を食べる小学生の割合		90.2%(平成18年)	100%
食育計画を策定している保育所の割合		-	50%
食に関する年間指導計画を作成している学校の割合	小学校	85.6%(平成19年)	100%
	中学校	79.3%(平成19年)	
朝食を欠食する成人の割合	20代男性	24.1%(平成19年)	15%以下
	30代男性	16.7%(平成19年)	
学校給食における地場産物を使用する割合		29.6%(平成17年)	30%以上
メタボリックシンドロームの言葉の意味を知っている市民の割合		56.2%(平成18年)	80%以上
教育ファームの取り組みがなされている学校の割合		-	60%以上
食育に関心を持っている市民の割合		74.7%(平成18年)	90%以上
1日1食以上、家族がそろって食事をする市民の割合		-	増やす
「かかりつけ医」を持っている市民の割合		57.0%(那珂市)	増やす
いつも健康に気を付けている市民の割合		50.6%(那珂市)	65%以上
協働してまちづくりに取り組む市民の割合		56.0%(那珂市)	70%以上

那珂市の直近値は、平成18年市民アンケート数値

那珂市新年賀詞交歓会



平成22年那珂市新年賀詞交歓会が1月6日、センチュリープラザNAKAで行われ、市執行部や市議会をはじめ、市内各界代表者など約300人が一堂に会し、那珂市の更なる飛躍を誓いながら、親交を深めました。

今回は、那珂市民の歌である「輝く未来へ」が那珂ふるさと大使の宮下敏子さん(写真)によって披露され、出席者も明るい声を合わせて、明日に

羽ばたく那珂市を表現した歌詞をかみしめながら斉唱しました。そのほか、「那珂ふるさと大使」に新たに任命された根本直さんが紹介されたり、雅韻会(那珂市文化協会器楽部会所属)の皆さん(写真)が琴の音色を奏でたりと、新年の門出を飾るにふさわしい華やかな賀詞交歓会になりました。



那珂ふるさと大使のかたがたを紹介します

1月6日に任命された根本直さんに加え、那珂ふるさと大使は14人になりました。皆さんは、さまざまな分野で活躍している那珂市出身またはゆかりの深いかたがたで、全国各地で那珂市の魅力を広めています。

氏名	住所	職業・役職等
井上 宗 迪	いのうえむねみち 埼玉県	デジタルハリウッド大学教授
大和田 泰 夫	おおわだやすお 宮城県	(株)ユアテック相談役
黒田 ケイ子	くろだけいこ 東京都	洋画家
小西 哲 之	こにしさとし 京都府	京都大学教授
坂本 好 伸	さかもとよしのぶ 東京都	(株)夙戸国際ゴルフ倶楽部 代表取締役社長
高 倉 翔	たかくらしょう 千葉県	前 明海大学学長
館 英 雄	たちひでお 埼玉県	洋画家
長 須 与 佳	ながすともか 東京都	音楽家
根 本 直	ねもとただし 茨城県 つくば市	(独)産業技術総合研究所 主任研究員
根 本 洋 一	ねもとよういち 東京都	横浜国立大学大学院教授
初 瀬 龍 平	はつせりゅうへい 大阪府	京都女子大学教授
まつい えつこ	まついえつこ 東京都	音楽家
宮 下 敏 子	みやしたとしこ 東京都	アナウンサー、音楽家
横須賀 鎮 夫	よこすかしずお 神奈川県	加賀電子(株)顧問、 那珂市立図書館名誉館長

(敬称略・50音順)

那珂ふるさと大使に任命されました



- 根本 直さん
(つくば市在住)
- 農学博士、(独)産業技術総合研究所主任研究員
- 東木倉出身



賀詞交歓会に出席された那珂ふるさと大使の皆さん(市長、副市長、教育長を囲んで)



平成 22 年

新春那珂市消防出初式

新春恒例の「平成22年那珂市消防出初式」が1月10日、那珂総合公園多目的広場で開催されました。消防本部や消防団、自衛消防隊、婦人(女性)防火クラブなどが参加し、張りつめた空気のおかげ、地域防災への決意も新たに士気の高揚を図りました。

また、永年勤続功労者や、優良分団の表彰が行われました。

～「一の関ため池親水公園内曲がり屋」において番組等の撮影～
～アニメ番組オープニングでも紹介されています～



新撰組PEACEMAKERの撮影風景



女優の小林綾子さんと娘役の子役さん
(丸美屋のりたま撮影風景)

一の関ため池親水公園内曲がり屋で、小林幸子さんの新曲「白いゆげの歌」(1月27日発売)のプロモーションビデオの撮影が12月17日行われました。また、丸美屋食品「のりたま発売50周年記念」のCMタイアップ曲としても披露されます。撮影現場には、お母さん役の女優の小林綾子さんをはじめ多数の関係者が訪れました。風情豊かな曲がり屋住居内で、湯気のでている温かい白いご飯に、家族が順番に「のりたま」をかけ、和やかに仲むつまじく食事をする場面が撮影されました。

TBSの番組「新撰組PEACEMAKER」(1月20日(水)放送開始)の撮影が12月28日、曲がり屋で行われました。「新撰組・幕府側・市村鉄之助」役の須賀健太さんをはじめ多数の若手俳優さんたちやスタッフのかたがたが訪れました。撮影現場は、まるで江戸時代にタイムスリップしたかのようなたたずまいのなか撮影が進められていました。

また、毎週日曜日フジテレビ系列各局で午後6時30分に放映されているアニメ「サザエさん」のオープニング冬編において、「一の関親水公園と曲がり屋」が紹介されています。冬編の放映期間は、1月10日(日)から3月28日(日)までの予定です。皆様、ぜひご覧ください。

地域防災への決意新たに

表彰、感謝状を受けたかた

(順不同・敬称略)

茨城県知事表彰

永年勤続功労章を授与する職団員(40年以上)

消防団第7分団分団長 鹿島音二郎/消防本部消防監 平野保雄/同消防司令長 栗原信一/同 寺門久一/同 萩野谷幸雄/同 三沢久晴/同 大内誠一/同 大曾根栄

永年勤続功労章を授与する職団員(30年以上)

消防団第4分団分団長 袴塚正勝/消防本部消防司令 笹島茂/同 海野幹雄

永年勤続功労章を授与する職団員(20年以上)

消防団第2分団第1部部長 小田倉文雄/同第3分団第1部班長 中原勝博/同第3分団第2部班長 菊池敏洋/同第8分団第2部班長 浅川浩行/同第7分団第1部団員 滑川良一/同第8分団第3部団員 渡邊光榮/消防本部消防司令補 柏村孝博/同 仲田康人

消防功労民間優良団体(防火思想の普及)

菅谷婦人防火クラブ/飯田女性防火クラブ

茨城県消防協会会長表彰

優良分団表彰 消防団第2分団勤続功労章を授与する団員(30年以上)

消防団第4分団分団長 袴塚正勝 優良消防職員表彰

消防本部消防司令補 元木利光/同 小園井司

永年勤続消防職団員妻女に対する表彰

消防団第4分団分団長 袴塚正勝妻女 袴塚美智子/消防本部消防司令 笹島茂妻女 笹島ひろみ/同 海野幹雄妻女 海野久子

那珂市消防団長表彰

感謝状を授与する団員(ポンプ車操法の部)

消防団第2分団第1部(団員 稲川有明/福地康博/岩間淳一/大部正美/海老澤隆/萩野谷温)

感謝状を授与する団員(小型ポンプ操法の部)

消防団第3分団第2部(団員 岩谷聡/船橋敬文/秋山俊順/片野修一/櫻村英彰)



子どもたちが

身近なエコに取り組みました

eco

夏の省エネ（節電）
チャレンジ結果報告

市は、「那珂市環境基本計画」を策定し、「ひとと自然がやさしくふれあうまち」の実現に向け取り組んでいます。そこで市内小学生の家庭を対象に、地球温暖化防止のため家庭で環境問題について理解と関心を高め、家庭から排出される二酸化炭素を削減してもらうことを目的に、「2009家庭における夏の省エネ（節電）チャレンジ」を実施しました。

設定したチャレンジ目標は、8月の電気使用量を前年同月比10パーセント以上削減しようというもので、参加した皆さんは、家庭で「身近なエコ活動」に取り組み、素晴らしい結果を残しました。

省エネチャレンジの結果

省エネチャレンジの参加者は85人で、そのうち10%以上節電できた人は57人でした。平均すると1世帯当たり約16%の節電に成功しています。つまり電気料金も約16%節約できました。

皆さんも各家庭で省エネ活動に取り組んでみてはいかがでしょうか。どうしたらもっと節電できるか、家族みんなでアイデアを出してみましよう。

省エネ達人認定証 受賞者の皆さん

第1位



マイナス
45%達成

飛田彩菜さん
(菅谷西小2年)

わたしの家では、電気をつけたらかならず消すことを努力するようにしました。お父さんは、電球をけい光の球にかえました。家族みんなで節電しました。

第2位



マイナス
32%達成

下山武人さん
(菅谷小4年)

ぼくの家では、スイッチ式コンセントに家電品をつなぐようにして使い、終わったらすぐに電気を切るようにしたり、エアコンの使用時間を短くして省エネに取り組んでみました。

第3位



マイナス
29%達成

薄井さくらさん
(菅谷東小1年)

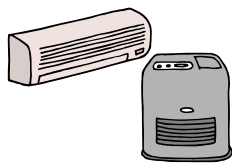
わたしは、夏休みの間、クーラーをつけなくてもいいように、朝の涼しいときに宿題をするようにしました。自分の部屋や洗面所の電気も消し忘れないように毎日チェックしています。

【第4位・マイナス26%達成】寺門里沙さん（芳野小2年）、戸澤望さん（五台小2年） / 【第6位・マイナス25%達成】石川絢子さん（菅谷小2年）、菊池ひなのさん（瓜連小6年） / 【第8位・マイナス22%達成】高橋由良さん（菅谷東小4年） / 【第9位・マイナス21%達成】黒澤佑磨さん（五台小4年） / 【第10位・マイナス20%達成】寺門春香さん（芳野小4年）

できることから 省エネに取り組みましょう

■冬期はエネルギー消費が増える時期

冬期は、暖房などでとりわけエネルギー消費が増える時期です。ちょっとした心がけの積み重ねが、地球温暖化防止対策になります。



例えば、暖房器具は室温20度を目安に温度調節し、重ね着をするなど適切な服装を心がけ、暖房機器はつけっぱなしをしないようにすると省エネにつながります。

問い合わせ

環境課環境保全係 ☎298-1111 内線255

省エネの一例

こまめに
省エネ

テレビの電源をこまめに切りましょう。電気製品を長時間使わない場合は、コンセントからプラグを抜いて、主電源をこまめに切りましょう。冷蔵庫の庫内は季節にあわせて温度調節を行い、ものを詰め込み過ぎないようにしましょう。洗濯機は適正量での洗濯に心がけ、効率的に使用しましょう。できるだけ家族団らんの時間を増やし、空き部屋の照明や暖房を切るようにしましょう。



小・中学生が Quintet 「H」と交流

問い合わせ
生涯学習課社会教育係（瓜連支所）
☎298 1111 内線8282

●市内4校で地域交流プログラム



クインテット・アッシュの皆さんは12月10日に菅谷西小、五台小を、11日に菅谷東小、那珂二中を訪問し、地域交流プログラムを実施しました。

5種類の楽器を手にとり、音の出し方、演奏方法などを分かりやすく紹介してくれたほか、音当てクイズではどの楽器がどんな音を出すのかを考えさせたりと、音楽に親しむ工夫に満ちた授業に児童・生徒の皆さんも興味津々。プロミュージシャンの奏でる音楽を間近で感じる事ができた子どもたちは、目を輝かせていました。

教育委員会は、財団法人地域創造と共催で「公共ホール音楽活性化事業」を実施し、木管五重奏を演奏する Quintet 「H」(クインテット・アッシュ)の皆さんが12月10日から12日までの間、那珂市を訪れました。

●らぼーるでコンサートを開催



最終日の12日は、総合センターらぼーるでコンサートが開催されました。

コンサートでは、木管五重奏によりクリスマスにちなんだ曲などが披露され、会場を訪れたかたがたは5人の奏でるハーモニーを楽しむ素敵なひとときを過ごしました。

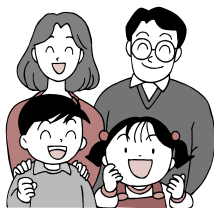
地域みんなで、家族みんなで 青少年の健全育成に努めましょう

問い合わせ
生涯学習課青少年係（瓜連支所）
☎298 1111 内線8283

現代の社会は、携帯電話やインターネットなどが普及し、青少年は高度情報化社会の中で育っています。その反面、青少年を取り巻く情報は危険にあふれ、携帯電話やインターネットを巡るさまざまなトラブルが社会問題になっています。

さらに、子どもが犯罪の被害者となる痛ましい事件が相次ぎ、また一方で、少年による社会を震撼させる重大事件が発生するなど、子どもたちの安全や少年非行に対する住民の不安がこれまで以上に高まりを見せています。

地域の子どもの地域全体で見守り育てていくためには、子どもたちを犯罪の被害者にも加害者にもさせないための地域づくりはもちろん、子どもたちがトラブルに巻き込まれるのを防ぐための携帯電話やインターネットの正しい利用の仕方についてのルールづくりなど、親子でしっかり話し合うことも必要です。



実践してみましょう

携帯・インターネット 「わが家のルール」例

- 食事中や午後9時以降はメールも電話もしない
- 携帯は居間で使用し、自分の部屋に持ち込まない
- 使用料金の上限を決める
- 掲示板やチャットにウソや友達の悪口を書き込まない
- プロフ（プロフィール）は個人情報が出るので禁止
- チェーンメールは絶対に回さない
- アダルトサイトや出会い系サイトにはアクセスしない
- 何か変なことや不審なメールがあったら親に知らせる

- ふるさとの民話 -

材料（4人分）

だし汁..... 3カップ
（水4カップ・削り節12g・昆布8cm）

具材 七つの「ん（運）」

れんこん.....20g

でいこん(大根).....150g

ごぼう(ごぼう).....50g

にんじん.....20g

こんにゃく.....50g

ぎんなん.....20個

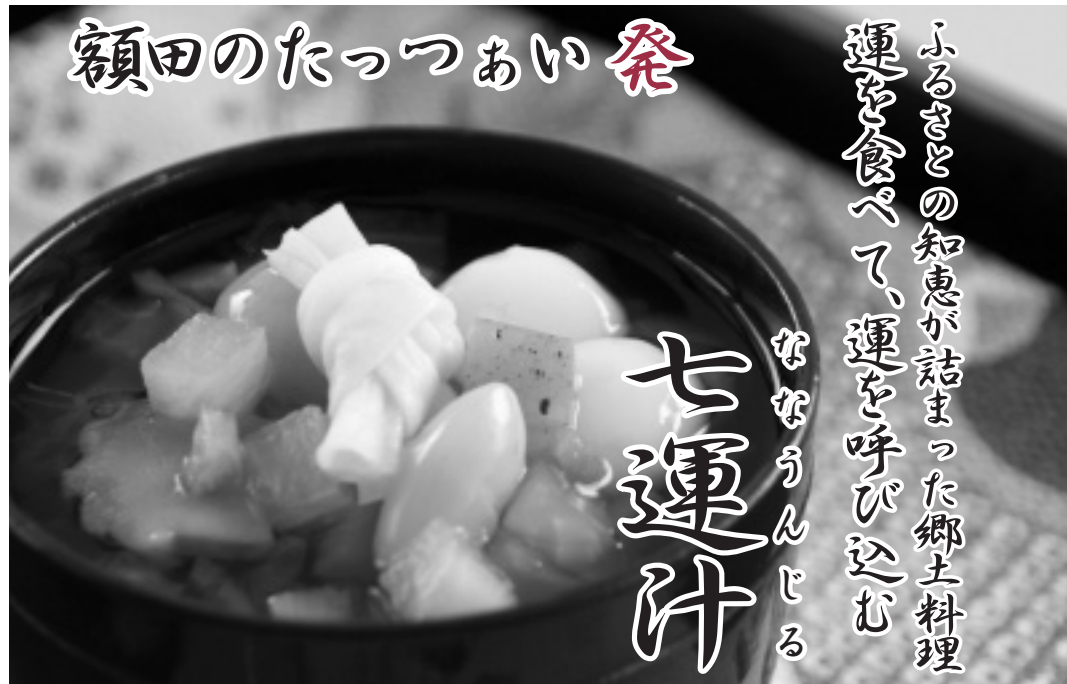
かんぴょう.....8g

調味料

酒.....大さじ1

醤油.....大さじ1

味噌.....大さじ1/2



【作り方】

だしをとる

昆布を30分位分量の水につけておく。

その後、火にかけ沸騰寸前（昆布がゆらゆら動いてきます）に昆布をひき、削り節を入れ沸騰したら火を止める。

具材

大根、れんこん、ごぼう：8mm角に切り、れんこん、ごぼうは水につける。

にんじん：5mm角に切る。

こんにゃく：8mm角に切り、下茹でする。

かんぴょう：塩で揉み、下茹でをして、柔らかくなったたらザルにあげ結ぶ。（運を結ぶ意味を込めて）

だしの中に具材を入れ煮る。

調味料で味を整え、椀によそい、結びかんぴょうとぎんなんを天盛りする。

民話「額田に伝わるたっつあい」のおはなしから
不作が続く運がないと嘆くお百姓さんを元氣付けるため、ほら吹きで有名な「たっつあい」が「ん」のつく食べ物食べて「運」がついたという温かいおはなし「七運汁」。

民話を基に、懐かしい味わいでありながら現代風にアレンジした料理です。具材の切り方（角切り）にこだわり、野菜本来の甘み、旨み、食感を味わえるのが特徴となっています。また、「ん（運）」のつく食材はほかにもあります。かぼちゃ（南瓜「なんきん」）、いんげんなどに加え、うどん、すいとんと様々。さらに、季節の野菜を使って季節感を楽しんでみてはいかがでしょうか。上の写真は、ひな祭りにちなんで、紅白の白玉を入れてみました。

（料理研究家・管理栄養士 海野寿江）



七運料理コンテスト

額田の民話「たっつあい断」の「七運汁」を今に生かし、地域食材を活用することにより地産地消の推進、産業育成と地域活性化を目的として、昨年12月13日に那珂市商工会主催、七運料理コンテストが開催されました。

コンテストには主婦、学生、親子、親父チームなど6組が腕を奮い、「ん（運）」の付く七種の食材を活かした創作七運料理が完成。それぞれに審査員の舌を唸らせた中で厳選な審査の上、中山友子さんの作る「那珂七運キムチ」が最優秀賞に輝きました。

また、会場では「たっつあい劇団」の公演や、七運汁、七運刀削麺が振る舞われ、心身ともにぽっかぽっかに温まるコンテストとなりました。

協働のまちづくり

◆各種支援策の考え方◆

支援方針を踏まえ、次のような支援項目に重点を置いていきます。

- ① 活動拠点の整備・提供
- ② 活動情報の提供
- ③ 人材の育成・確保
- ④ 助成制度の充実
- ⑤ 地域担当職員制度の導入

①活動拠点の整備・提供
市は、市民自治組織と市民活動団体の活動拠点とする施設を整備、確保します。

■まちづくり委員会に対しては

各地区に組織されるまちづくり委員会の拠点施設を、既存の公共施設（ふれあいセンターなど）などを活用し確保します。

拠点施設には、まちづくり委員会の運営や活動に必要となる机、椅子、パソコンなどの備品や事務機器なども整備します。

■自治会に対しては

現在も各地域においての拠点施設となつている自治活動施設の維持管理にかかる経費の一部を支援する制度は継続していきます。また、自治活動施設の新築、増改築、補修の経費の一部を支援する制度も継続していきます。

■市民活動団体・市民自治組織に対して

協働のまちづくりを進めるうえで重要な役割を果たす市民活動、自治

このコーナーでは、那珂市が推進しております「市民との協働のまちづくり」について、市民のみなさまにご紹介していきます。

活動を総合的に支援する施設として「市民活動支援センター（仮称）」を設置します。

既存の公共施設を活用して、市内に1か所の設置ではありませんが、市民活動団体や市民自治組織の運営や活動に活用できる情報の収集や提供機能、相談機能などを備えた総合支援施設として設置します。

②活動情報の提供

■市民自治組織・市民活動団体に対して
市民活動支援センターにおいて、自治活動、市民活動を支援するうえで必要となる、助成制度を始めとした様々な情報を一括管理し、利用者への直接提供やホームページを介して提供していきます。

③人材の育成・確保

■市民自治組織・市民活動団体に対して
自治活動、市民活動の促進を図るため、活動参加へのきつかけづくりや指導者育成に結びつくような研究会や各種講座、教室を開催するとともに、様々な相談に対応できる指導体制を整えていきます。

④、⑤については次回ご紹介いたします。

市では「まちづくり出前講座」を実施しています。市役所の仕事を市民のみなさまに知っていただくために、ご希望のテーマについて市の職員が出向き説明する制度です。協働のまちづくりについても講座メニューに入っておりますのでご利用ください。

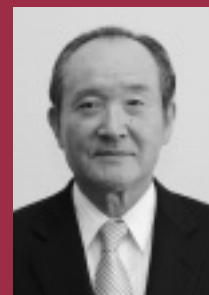
問い合わせ 市民活動課自治推進係 ☎298 - 1111 内線484

教育委員会委員を任命しました

那珂市教育委員会の中庭純委員および平松俊男委員が、平成22年1月4日をもって任期満了となることに伴い、12月の市議会定例会で同意を得て、平松俊男委員および船橋正夫元委員を再任しました。
任期は平成22年1月5日から平成26年1月4日までの4年間です。



船橋正夫 さん
(額田南郷)



平松俊男 さん
(戸崎)

寺門涼太さん（戸多小4年）が 国務大臣・国家公安委員会委員長賞を受賞

寺門涼太さん（戸多小4年）が、第18回全国小学生作文コンクール「わたしたちのまちのおまわりさん」高学年の部で国務大臣・国家公安委員会委員長賞に輝き12月11日、受賞の報告に小宅市長を訪れました。作文では、駐在所の警察官に助けてもらったエピソードに触れ、安全を守るのももちろん、世話をしてくれたら、褒めてくれたりする警察官への感謝の気持ちを表現しました。



那珂市消費生活センターです

若者をねらった悪質商法にご注意！

茨城県消費生活センターに寄せられた相談事例を紹介します。さまざまな悪質商法の手口を知り、被害を未然に防ぎましょう。

■マルチ商法
もっかると言われて参加した健康食品・化粧品の販売

友人に呼び出され、「商品を他の人に紹介して販売すれば収入になる」と勧められ、健康食品、化粧品など総額60万円のクレジット契約を結び購入した。

商品を販売するため知人や親類に働きかけたが、全く商品の販売はできなかつた。ローンの支払も始まってしまつたので解約したい。

商品を販売してそのマージンが収入になる販売形態を連鎖販売取引（マルチ商法）と呼び、特定商取引に関する法律では、クーリングオフが20日間と定められています。クーリングオフ期間内であれば契約解除通知を販売店と信販会社に出しましょう。

■デート商法
電話で呼び出され、ダイヤモンドのネックレスを契約した

知らない女性から電話があり、後日会う約束をした。喫茶店で「私のデザインした宝石を見てほしい」と言われ展示場に連れて行かれ、高額な宝石を勧められた。何度も「買えない」と断つたが、嫌われたくないという気持ちで契約してしまつた。



突然電話で呼び出し、高額な宝石などを契約させる販売方法をアポイントメントセールスと呼びます。恋愛感情を巧みに利用することも多いため「アート商法」とも呼ばれています。契約日を入れて8日間以内であればクーリングオフにより無条件で契約解除ができます。また、クーリングオフ期間を過ぎてしまつても勧誘時の販売方法に問題があれば解約できる場合があります。

■キャッチセールス
街で声をかけられ、ついていったらネックレスを勧められ契約した

街頭で、突然「デザインしたネックレスのイメージに合うモデルを探している」と声をかけられ、話だけと思い、近くの喫茶店についていった。モデルの話だと思つていたが、実際にはネックレスの購入契約の勧誘だつた。断りづらい雰囲気だつたので契約してしまつた。販売員からはキャンセルしないしてほしいといわれているが、解約したい。

駅や繁華街の路上で消費者を呼びとめ、喫茶店や営業所に連れ込んで商品やサービスを契約させる商法をキャッチセールスといいます。キャッチセールスは訪問販売に該当し契約書面を受け取った日から8日間以内であればクーリングオフにより無条件で契約解除ができます。クーリングオフ期間を過ぎてしまつても、販売方法に問題があれば解約ができる場合があります。

CHECK POINT

被害に遭わないためのポイント



簡単に儲かるといふ甘い話は信じないこと
呼び出されても行かないこと
街中で親しげに声をかけられても立ち止まつて話を聞いたり、ついて行ったりしないこと
販売員の言葉巧みな言動や態度に惑わされず、必要でなければハッキリ断ること
今必要かどうか、支払が可能かどうかよく考えること

このほかに、資格商法、有料サイト、借金、不当請求などのトラブルに巻き込まれる事例も多々あります。
トラブルにあったときは、早めに消費生活センターに相談しましょう。

問い合わせ

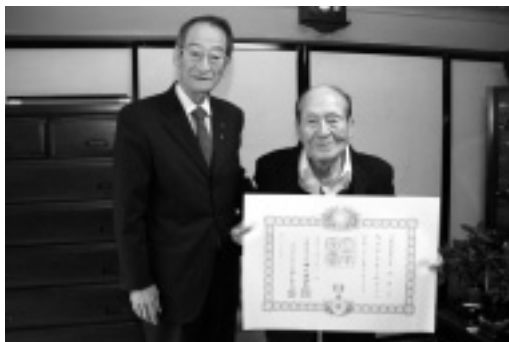
那珂市消費生活センター
☎298・1111
(内線118)

不法投棄をなくそう！



額田地区区長会は、額田北郷地区内の山林へ大量に不法投棄されたごみについて、自然環境の保全や防犯上の観点から、また協働のまちづくりの一環から、組合長等の協力を得て、12月6日に2トントラック約7台分にもなるごみを撤去しました。作業を実施した皆さんは、ごみの不法投棄は犯罪であると改めて強く認識し、さらに不法投棄をされない啓発および監視活動の必要性を感じました。

瓜連町の発展に功績を残されました



寺門伯之さん(下大賀)が旭日単光章を受章され、12月28日に小宅市長から伝達されました。寺門さんは、昭和39年に瓜連町議会議員に当選し、以後5期20年の永きにわたり地方自治の振興と福祉の向上に貢献されました。特に議会の副議長や経済常任委員会委員長、さらには水戸地方広域市町村圏事務組合議会議員、大宮地方環境整備組合議会議員、監査委員等を務めるなど、多大な功績を残されました。

安心して暮らせる地域づくりのために



12月22日、那珂地区防犯協会と那珂地区交通安全協会の合同により、年末の犯罪予防・交通事故防止一斉パトロールが行われました。上菅谷駅、後台駅、常陸鴻巣駅および瓜連駅で防犯グッズ等を配布したり、自転車置場で施設確認をとおして防犯点検を行ったりしたほか、菅谷地内で反射シールを配布した皆さん。安心して暮らせる地域づくりのため、防犯活動に尽力されました。

鷺内区 新山車完成披露



昨年12月23日に、山車の老朽化が進んだことから、地域の皆さんの融資によって新しく作られた鷺内区の山車が披露されました。澄み渡る青空の下、地域の皆さんが見守る中で新山車の試運転が行われ、会場では近所のかたの協力で甘酒等が振る舞われると、まつりの花形である山車を囲んでお互いに思い思いを語り合い、地域の絆が一層広まることを願いながら完成を祝いました。

第31回那珂市社会福祉大会



12月5日、総合センターらぼーるで第31回那珂市社会福祉大会が開催されました。

長年にわたり家族の介護に尽力されているかたや、市内において社会福祉の増進に貢献されているかたなど、12人と4団体が受賞されました。また、特別講演として、川村匡由武蔵野大学大学院教授による「シニア世代の地域デビュー」が行われ、シニア世代のかたがいきいきと暮らしていくためのヒントとなる講演となりました。

なお、受賞されたかたは次のとおりです。(順不同・敬称略)

那珂市社会福祉協議会会長表彰受賞者

【多年にわたり家庭において配偶者や親を献身的に介護しているかた】鈴木将夫(福田)、高橋光枝(福田)、平山きみ子(鴻巣)【多年にわたりボランティアとして地域福祉の増進に貢献されているかた】額田いきいきサロン(額田南郷)、愛のグループ(瓜連)、井坂光位(鹿島)【多年にわたり社会福祉の關係の職にあり地域福祉の増進に貢献されているかた】谷由喜子(福田)、宮崎光恵(額田北郷)、飯塚昭(菅谷)

那珂市社会福祉協議会会長感謝状受賞者

【多年にわたり家庭における福祉を实践されたかた】田口ハル江(瓜連)、佐々木秀二(瓜連)、根元直子(下大賀)【多年にわたり社会福祉關係の職にあり地域福祉の増進に貢献されたかた】(故)飯塚猛(菅谷)【那珂市ボランティア・市民活動センター善意金品事業へ多額の寄付をされたかた】野木利三郎(東木倉)、(独)日本原子力研究開発機構那珂核融合研究所(向山)、那珂市ゴルフ連盟(福田)

家庭の日図画・作文発表会を開催

家庭の日図画・作文発表会が12月13日、総合センターらぼーるで開催されました。作文の部の金賞受賞者9人による家庭の団らんや家事分担などの発表と、図画・作文両部門の入賞者の表彰が行われました。両部門の金賞受賞者は次のとおりです。(敬称略)

作文 佐藤直拓(菅谷小1年)、高橋佑汰(額田小2年)、眞崎黄(瓜連小3年)、阿部麗(額田小4年)、宮田諄一(菅谷東小5年)、瀬谷美月(横堀小6年)、船橋芽生(那珂四中)

1年、草野静香(那珂二中2年)、水戸部南葉沙(那珂四中3年) 図画 岩倉綾花(横堀小1年)、戸田琴音(菅谷東小2年)、和地真純(芳野小3年)、萩野谷有香(瓜連小4年)、海後知世(本米崎小5年)、熊谷日菜(横堀小6年)、山崎秀利(那珂二中3年)



消防職員が力強く発表



33回目を迎える消防職員意見発表会が12月19日、総合センターらぼーるで開催され、27歳以下の消防職員が、日々の職務を通じて感じたことや命の大切さなどについて発表しました。

10人の発表中、予防からは「じまる消防活動」と題して火災を未然に防ぐ予防査察の重要性を訴えた東消防署の寺門将人消防士(写真)が最優秀賞を受賞し、2月26日開催の県大会へ出場します。

新那珂八景を豊かに表現

なかなか塾主催の「新那珂八景写生展」(後援・那珂市教育委員会、那珂市社会福祉協議会)が11月29日から12月13日まで中央公民館で開催され、市内小学校から力作が集まりました。主な入賞者は次のとおりです。(順不同、敬称略)

那珂市長賞 綿引海渡瓜連小5年) / 那珂市教育長賞 国場わか菜(菅谷東小6年)、海後知世(本米崎小5年)、加藤大輝(芳野小6年)

那珂市社会福祉協議会長賞 仲田龍人(菅谷西小5年)、小園井 希(額田小6年)、高嶋佑輔(横堀小6年) / なかなか塾長賞 前澤純奈(木崎小4年)、長谷川安寿花(五台小6年)、関千穂(菅谷小6年)、松田奈夕(菅谷西小5年)、高橋夏希(菅谷東小5年)、秋山学(戸多小6年)、秋山侑博(額田小6年)



幕末の志士から慕われた藤田東湖を学ぶ



歴史民俗資料館の企画展「幕末の那珂市域展」に合わせ、11月28日に講演会「藤田東湖をめぐる人々」が行われました。飯田に縁のある東湖が水戸藩の改革をすすめたことのほか、彼の学問と識見に心酔した西郷隆盛や福井藩の橋本左内などがやがて明治維新を実現させていく姿などが説明され、激動の時代を担った若者たちの情熱を改めて知った皆さんから感嘆の声が上がっていました。

親支援保育(子育て・親育ち)がスタート



市地域子育て支援センター「つばみ」では、子育ての不安や負担感を解消し、親子がともに育つことを願い、12月1日から親支援保育(子育て・親育ち)、保育所の先生と遊ぼう!をスタートしました。

親支援保育は毎月1回、菅谷・額田両保育所と協力して、保育士が毎回いろいろな親子あそびを提供します。親も子も持つ「育つ力」を発揮して、子育てライフを楽しみませんか。お気軽にご参加ください。

茨城県農用トラクターロータリー耕競技大会



ロータリー耕の利用技術向上と農作業の安全意識を高めることを目的に11月26日、茨城県農用トラクターロータリー耕競技大会(茨城県農業機械士協議会主催)が茨城県立農業大学校で開催され、県内各地から農業機械士の技術認定者など12人がロータリー耕の技術を競いあいました。

市内からは、小坏保男さん(中里)が最優秀賞に、鈴木英雄さん(瓜連)が優秀賞に輝きました。

ご協力ありがとうございます
善意銀行へ

平成21年11月15日～
平成22年1月14日(敬称略)

理美容ボランティアの会	13,955円
マドレーヌ	5,000円
ライス	4,944円
中央公民館古本市	1,520円
那珂市商工会女性部	10,000円
三菱マテリアル(株)・原子燃料(株)	10,000円
(独)日本原子力研究開発機構	
那珂核融合研究所	58,200円
野木利三郎	20,000円
花色いろ	2,345円
柏村	40,000円
水戸友の会	5,000円



ガールスカウト茨城県第37団の皆さん

匿名	30,000円
芳野飯田 芳陽会	29,137円
寺山 則夫	3,463円
ガールスカウト茨城県第37団	22,163円

善意銀行の寄付は、那珂市社会福祉協議会でお受けしています。
☎298 - 8881

＊ 国保三二情報 ＊

那珂市国保の加入者数 15,717人
(平成21年12月末現在・
前月比53人減少)
那珂市国保が医療費の一部として
支払った金額 2億9,777万円
(平成21年12月・
前月比1,682万円増加)
皆さんの日頃の健康づくり、病気予防の心がけが医療費の増加、ひいては国保税の増額を抑えることにつながります。ご協力をお願いします。

＊ 今月の納税 ＊

固定資産税・都市計画税 4期
国民健康保険税(普通徴収) 8期
後期高齢者医療保険料(普通徴収) 8期
介護保険料(普通徴収) 6期
納期限：3月1日

市税の納付は口座振替で
市税の納付には、便利で確実な口座振替制度がありますので、どうぞご利用ください。
詳細については、下記までお問い合わせください。
問い合わせ / 市収納課収納係
☎298 - 1111 内線172・173

車いす3台を寄贈



11月30日、水戸ヤクルト販売株式会社から那珂市社会福祉協議会に車いす3台が寄贈されました。この車いすは、市内小・中学校で行う福祉体験で使用されます。寄贈ありがとうございました。



＊ 人の動き ＊

那珂市の人口(1月1日現在)

()内は前月比		
男	27,656人	(- 1)
女	28,481人	(- 19)
計	56,137人	(- 20)
世帯数	20,712世帯	(+ 29)

出生 32人
死亡 46人 (12月1日～31日)

図書館カレンダー

3月

March

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

休館日

市役所の電話番号
☎298 - 1111 (代表)

ホームページ URL
http://www.city.naka.lg.jp

メールアドレス
kikaku@city.naka.lg.jp

お知らせ版

市では、「広報なか」のほかに、「お知らせ版」(月3回(ただし、5月、8月、1月は月2回))を発行しています。このコーナーではその一部を掲載していますが、「お知らせ版」も併せてご覧ください。



3月の休日当番医

- 7日 那珂記念クリニック (中台) ☎353 - 2800
- 14日 小宅内科医院 (菅谷) ☎298 - 0050
- 21日 河野胃腸科外科 (竹ノ内) ☎295 - 5386
- 22日 水野医院 (西木倉) ☎298 - 8039

診療時間 / 9 : 00 ~ 11 : 30

往診はしません。

保険証は必ずお持ちください。
診療時間外は、茨城県救急医療情報コントロールセンター(県メディカルセンター内)へお問い合わせください。 ☎241 - 4199

法律相談

日時 / 3月16日(火) 13:00~17:00
場所 / 市役所(本庁) 1階 相談室
相談員 / 弁護士
申込方法 / 事前に次まで予約してください。
申し込み・問い合わせ / 市秘書課市民相談室
☎298 - 1111 内線117

那珂市民憲章

わたしたち那珂市民は、那珂・久慈の清らかな流れと豊かな緑に恵まれた郷土を愛し、市民としての誇りを持ち、明るく住みよいまちをめざします。

- すこやかな心と体をつくりましょう
- 伝統を大切にし教養をふかめましょう
- 助け合い思いやる心をもちましょう
- きまりを守り安全を心がけましょう
- 自然を愛し資源をいかしましょう

心配ごと相談

日時 / 3月3日(水) 10日(水)
17日(水) 24日(水) 31日(水)
いずれも9 : 00 ~ 15 : 00
場所・問い合わせ / 那珂市社会福祉協議会(市総合保健福祉センター「ひだまり」内)
☎298 - 8881

季節展示雛人形展

資料館所蔵の明治~昭和中期のお雛様や市民のかたから出展された様々なお雛様を紹介し、また、手作りの味わいと絢爛美を併せ持つ県指定郷土工芸品「桂の雛人形」も特別展示します。市民のかたがたの手作りによる『雛のつるし飾り』も会場を彩りますので、皆様お誘い合わせの上お出かけください。
日時 / 3月14日(日)まで
9 : 00 ~ 16 : 30
(入館受付16 : 00まで)
月曜日は休館です

場所 / 歴史民俗資料館多目的ホール
入館料 / 無料
問い合わせ / 歴史民俗資料館 ☎297 - 0080

森林を伐採するときは 伐採届出書を提出しましょう

森林所有者等は、地域森林計画の対象となっている民有林の立木を伐採する場合、森林法に基づき、事前に市役所に「伐採及び伐採後の造林届出書」を提出する必要があります。届出を怠った場合や、届出内容と異なる行為をした場合は森林法により罰せられる場合がありますのでご注意ください。
「伐採及び伐採後の造林届出書」は、

市農政課にあります。また、市ホームページから取得することもできます。「伐採及び伐採後の造林届出書」は、伐採開始日の90~30日前に提出してください。

届出をする必要がある森林かどうかは、市農政課で確認でき、対象森林でない場合は届出不要です。

次のことをする場合は、茨城県知事の許可が必要です。問い合わせ先にご相談ください。

- ・1ヘクタールをこえる面積の開発行為
 - ・保安林の伐採
- 問い合わせ / 市農政課農業振興係 ☎298 - 1111 内線235
茨城県県央農林事務所 林業振興課 ☎231 - 2079

水戸の梅まつりをPR



偕楽園および弘道館を会場に2月20日から3月31日まで開催される「第114回水戸の梅まつり」を広く知ってもらおうと1月25日、「2010年水戸の梅大使」の皆さんが那珂市を訪れました。

水戸市市制施行120周年と水戸藩開藩400年を記念して開催される今回の梅まつり。梅香立ち込める偕楽園で、一足早い春を感じてみてはいかがでしょうか。

戸籍のまど

11月15日～1月14日届出
(敬称略)

おめでた

住所	出生児氏名	届出人
飯田	飯沼 優太	久男
菅谷	坂本 空	匡広
杉	鈴木 涼馬	琢哉
鴻巣	畔野 瑞季	貴彦
菅谷	阿久津 昭太	学
菅谷	中村 寧	鎮力
菅谷	鈴木 俊太	正明
菅谷	森田 遥大	剛志
菅谷	大畠 雛実	規奥
菅谷	峯島 兜来	一宏
瓜連	櫻村 侑磨	拓也
菅谷	綿引 優心	政志
菅谷	鈴木 愛来	康則
平野	菱沼 幸孝	孝行
菅谷	前田 陽斗	健児
菅谷	前田 陸斗	健児
菅谷	伊藤 禮亜	敦史
菅谷	須澤 萌佳	正巳
瓜連	引田 寛菜	勝己
静	先崎 佑香	渡
菅谷	芝間 恒詞	祐介
菅谷	井出 明日翔	明彦
向山	大森 隼斗	啓善

菅谷	住所	氏名	幸枝	年齢
菅谷	奥山	郁琳	哲也	91歳
菅谷	中崎	陽菜	浩仁	
竹ノ内	古谷	心春	正和	
菅谷	葉山	裕心	裕次郎	
菅谷	萩谷	透羽	佑輔	
額田南郷	櫻村	遥也	慎也	
額田南郷	大内	愛莉	一典	
菅谷	江幡	藍奈	敦	
福田	寺門	凌汰	賢一	
飯田	鈴木	新規	威一郎	
古徳	橋本	純怜	栄二	
戸崎	小野寺	まどか	満順	
平野	梶	瑛太	保仲	
額田南郷	吉田	京音	貴	
西木倉	稲田	龍之介	至宏	
菅谷	岩崎	凜	武志	
菅谷	小山	凜斗	司	
竹ノ内	稲野辺	航大	一大	
鹿島	神長	樹	正臣	
菅谷	石川	千尋	智成	
東木倉	千葉	広大	清志	
菅谷	尾梶	一翔	一也	
菅谷	菊池	陽真	茂樹	
菅谷	片山	孝太郎	晶夫	
菅谷	小林	和佳	貴志	
菅谷	矢吹	紗彩	由勝	

おくやみ

鹿島	瓜連	東木倉	菅谷	菅谷	南酒出	中里	田崎	戸	後台	額田北郷	下大賀	戸	後台	菅谷	本米崎	額田東郷	飯田	飯田	門部	菅谷	門部	豊喰	横堀	瓜連	門部	菅谷	杉	額田南郷	菅谷	後台
高畑	堀口	秋山	綿引	篠原	稲田	鈴木	小坪	三田	増子	中島	猿田	檜山	金井塚	清水	関	片野	山崎	飯沼	勝山	金澤	會澤	藤岡	坪	細貝	金子	高柿	高杉	瀨谷	菅谷	山田
とみ	光夫	人美	きみ	二三子	重藏	常彦	正利	ミヤ	勝正	カツ工	光江	重一	ふみ	や彘子	重之	一子	富之介	千代	壽朗	さと	フミエ	綾子	邦夫	勝利	信	孝	勝利	みち子	政人	秋雄
81歳	90歳	58歳	96歳	74歳	97歳	81歳	80歳	86歳	82歳	80歳	77歳	97歳	88歳	92歳	68歳	89歳	92歳	89歳	83歳	82歳	80歳	95歳	90歳	67歳	90歳	56歳	64歳	65歳	89歳	93歳

菅谷	後台	菅谷	瓜連	菅谷	額田南郷	菅谷	菅谷	本米崎	瓜連	飯田	本米崎	鴻巣	下江戸	後台	後台	本米崎	中台	瓜連	菅谷	下大賀	菅谷	瓜連	後台	菅谷	瓜連	後台	菅谷	後台	菅谷		
後藤	鈴木	綿引	中澤	寺門	平野	堀口	友榮	慶進	仁	静江	一男	明子	後藤	鈴木	綿引	静江	一男	明子	後藤	鈴木	綿引	静江	一男	明子	後藤	鈴木	綿引	静江	一男	明子	
94歳	85歳	69歳	83歳	94歳	80歳	89歳	94歳	79歳	84歳	60歳	93歳	79歳	64歳	69歳	61歳	81歳	68歳	80歳	80歳	77歳	83歳	75歳	79歳	71歳	94歳	85歳	69歳	83歳	75歳	79歳	71歳

このコーナーは、市民の皆様から届出があったものうち、掲載を希望されたかたのみ掲載しています。



【俳句】あせび句会

山風や千人鍋の芋煮会
秋時雨要の墓碑の濡れそぼつ
盃あげて御慶短かき夫婦膳
冬の雲墨絵のごとく動かざる
幼子も上手に使ふ祝箸
小田掛けの取り残されて映の月
初春やすつと通りし針の糸
寄り合いの談笑の庭初御空
手鏡で襟元直す初点前
三世代十人で祝ぐ雑煮餅
好天に傘寿の年の明けにけり
着飾つて扇子遊びの寅の春
片田舎畑一面霜置

桜井 筑子 益宮 文枝 雨宮 祝子 高野 祝子 宇佐美 和子 大森 満子 飯岡 京子 藤岡 みち子 筒井 かよ子 浅野 とし子 草野 ゆたか 會澤 ちい子 海後 甫

【短歌】那珂短歌会

初孫とう美酒に酔いたる祖父二人赤き顔してなお酌み交わす
幼らの笑顔が声が幸福の響きとなりて部屋を温めり
吹く風に万葉のロマン偲びおり因幡国庁跡にたたずみ
家光公好みしという伽羅の香仄くこもる朝の仏間に
濼飛び越え行きし子どもらをまねてまだまだ元氣と頷く
病院の待合室の沈黙にテレビがひとり映像流しおり
何しても許されるものと思っっているそんな君待つ吾は未摘花
姥捨の黒き山影思ひ越し子のなき身内を施設に託す
無人駅に人影見えず枯尾花揺らして一輛寒く発車す
流れゆく日々のかた書き留めて秘め事ひとつあらぬ日記は

やまとちずる
大森 勝代
池田 美代子
桐原 富貴子
赤塚 満夫
大森 満子
梅沢 悦子
川上 恵美子
中井 胤文
草野 豊



ヘルスメイトさんが作る健康料理⑤
高野豆腐、小松菜の
オイスターソースいため

材料(4人分)

- 高野豆腐.....4枚
小松菜.....300g
牛もも肉(薄切り).....150g
しょうゆ、酒.....各大さじ1/2
かたくり粉.....小さじ1
ねぎ.....1本
にんにく.....1かけ
オイスターソース.....大さじ2
サラダ油.....大さじ1・1/2
しょう油.....大さじ1
砂糖.....小さじ1
塩.....少々
かたくり粉.....大さじ1/2

作り方(4人分)

高野豆腐はたっぷりの湯で戻し、水を堅く絞って約1cm厚さに切る。

小松菜は3cm長さに切り、根元の部分は縦に二つから四つに切る。牛もも肉は一口大に切り、Aの材料をからめて下味をつける。ねぎは斜めにぶつ切りにし、にんにくはみじん切りにする。フライパンにサラダ油を熱し、にんにくを加えていためる。香りが立ったらを加えていためる。肉の色が変わりかけたらねぎを加え、全体にサラダ油がなじんだら、を加えていためる。小松菜がしんなりするまでいためたら、水カップ1/4~1/3、オイスターソース、しょうゆ、砂糖、塩を加えて一煮立ちさせる。かたくり粉を2倍の量の水で溶いて加えてとろみをつけ、皿に盛る。

今月のヘルスメイトさん



那珂市食生活改善推進員
連絡協議会

小林寿子さん
木崎(成人食部会)

小松菜と高野豆腐を使ったカルシウムいっぱいのかんたん炒め物です。ご飯のおかずにおすすめです。

募集

広報協力員を募集します

市では、「広報なか」が地域に密着した、皆さんが楽しめる広報紙となるために、地区ごとに広報協力員をお願いして地域の話や情報の提供をいただいています。

広く地域の問題を提供いただくため、地区ごとに次のとおり協力員を募集します。皆さんのご応募をお待ちしています。なお、応募者多数の場合は、地区・年齢などにより選考させていただきます。

任期

2年間

(平成24年3月31日まで)

募集人員 12人

神崎地区(1人)額田地区(1人)

菅谷地区(3人)五台地区(2人)

戸多地区(1人)芳野地区(1人)

木崎地区(1人)瓜連地区(2人)

応募資格 市内にお住まいの20

歳以上のかたで、地域の問題や

人物をご紹介いただけるかた

申込締切 3月3日(水)

応募方法 住所、氏名、年齢、

性別、職業を記入の上、はがき、

封書、Eメール等でお申し込み

ください。(電話申込み可)

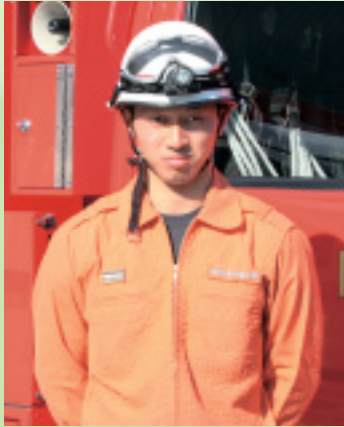
申し込み・問い合わせ

企画課広報係

☎298 1111 内線438

〒311 0192 福田1819-5

Eメール kikaku@city.naka.lg.jp



黒澤 裕貴さん(20歳) 菅谷

かわやかさん 61

消防士として西消防署に勤務して2年の月日が経とうとしています。消防車両に乗って、事故現場等の救助に向い、日々一生懸命仕事に励んでいます。仕事は予想以上に大変な作業です。現場において、迅速な判断、冷静で確実に、また、安全に対処することができるよう常に心がけ、1人でも多くの命を助けたいと思っています。また、那珂市民のかたが安心して暮らせるように、防災の呼びかけや災害が少なくなるよ

安心して暮らせるよう、防災の呼びかけを

うに声をかけていきたいと思っています。趣味は、小学校からずっと続けている野球です。24時間勤務で休みが不規則なため、1か月から3か月に1回の割合で、高校時代の友達と草野球をして楽しんでいきます。また、スポーツが大好きなので、冬はスノーボード、夏はサーフィンをして心身ともにリフレッシュしています。

思いやりのある優しい子になってね



こうや 藤田煌弥くん 2/7 生まれ 父・努さん 母・弥里さん(平野)

元気いっぱいの子になってね



えいと 菊池瑛翔くん 2/11 生まれ 父・孝広さん 母・幸恵さん(菅谷)

健康がいちばんよ



かおり 伊藤香里ちゃん 2/7 生まれ 父・佳樹さん 母・江美子さん(中里)

HAPPY BIRTHDAY!!



はじめのたんじょうび

ーご家族からのメッセージー



表紙の裏側

こんなに大きい本場のかまくら(出前かまくら)

横手市から約20tの新雪が運ばれ、一の関ため池親水公園の曲がり屋前にかまくらが作られ、1月16日、17日に公開されました。

大人も悠々入れる程の大きなかまくらに、訪れたかたは列を作り

見学。夜には夢AKARIの淡い灯ろうの光に照らされました。

また、会場には多くの露店が並び、横手市からはB1グランプリの横手やきそば700食も完売。多くのかたが訪れました。

